

2020年9月24日 社長会見要旨

【会見要旨】

当社は、10月1日から、道央圏で「ほくでんガス」の販売を開始します。本日は、「ほくでんガス」のおトクな料金プランとスタートキャンペーンについて、お手元の資料に沿って、ご説明いたします。

【エネルギーサービス多様化の取り組み】

はじめに、これまでの当社におけるエネルギーサービス多様化の取り組みについて、ご説明いたします。

当社は、「北海道の皆さまに明るく快適な北国の暮らしをご提供し、北海道の将来の発展に全力で貢献したい」との考えのもと、お客さまの電気のご利用に合わせたさまざまな電気料金プランをお届けしてまいりました。

また、さまざまな提携企業のポイントに交換ができるサービスや北海道エネルギー様をはじめとするパートナー企業との提携による、ガソリンや灯油、LPガスのセット販売・割引きなど、暮らしや経済のさまざまな場面で北海道の皆さまのお役に立てるよう、本業の電気を中核とする商品・サービスの多様化を進めております。

引き続き、電化を積極的に推進するとともに、ガスをご利用されるお客さまのニーズに寄り添ったご提案を行い、一人ひとりの最適なエネルギー利用の実現に向けたお手伝いをさせていただくことで、お客さまのご満足度向上を目指してまいります。

また、こうした取り組みによる低炭素社会の実現を通して北海道の持続的な発展に貢献してまいります。

【都市ガス販売の概要】

次に、「ほくでんガス」のおトクな料金プランについてご説明します。お手元のプレスリリース資料のパワーポイント2ページをご覧ください。

今回ご用意した料金プランは、調理や給湯などで都市ガスをご利用のお客さまにおススメの「ほくでんガスプラン一般料金」です。北海道ガス様の一般料金より必ずお安くなるように設定しており、当社の電気料金プランとセットでご契約いただくことで毎月のガスご使用量にかかわらず、5%おトクになります。

3ページには、「ほくでんガスプラン一般料金」とセットでご契約できる料金プランの一覧を記載しております。

続きまして、4ページをご覧ください。モデルケースでの料金試算例です。電気のご契約を当社の「従量電灯B」から「エネとくポイントプラン」へ、ガスのご契約を北海道ガス様の「一般料金」から、当社の「ほくでんガスプラン一般料金」に変更していただくと、年間で約6,000円相当おトクになります。

続いて、5ページをご覧ください。「ほくでんガス」の販売開始にあたり、スタートキャンペーンを実施します。10月1日から12月31日までの3ヵ月間に新規ご契約のお申込みをいただくと、ガスの基本料金を5ヵ月分無料とさせていただきます。おトクがさらに広がるチャンスですので、ぜひこの機会に、「ほくでんガス」へのご加入をお願いいたします。

8ページをご覧ください。

お申込み、お問い合わせについてのご案内です。契約のお申込み受付は、当社ホームページまたはほくでんガスプランコールセンターにて10月1日9時から開始いたします。お申込みの際は、現在ご契約中のガスの検針票をお手元にご用意いただくと、スムーズにお手続きができます。ほくでんガスプランコールセンターは、既に開設しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

最後に、資料に記載はございませんが、「ほくでんガス」のPRについてご説明いたします。「ほくでんガス」の販売開始以降、CMなどを活用したさまざまなプロモーション活動によりお客さまへ「ほくでんガス」の魅力をお伝えしてまいります。

今回ご用意した「ほくでんガス」の料金プランは、当社が自信を持ってオススメできる内容となっています。引き続き、お客さまのニーズをお伺いしながら、ガス料金プランの拡充に努めていきます。

今後も当社をお選びいただけるよう、お客さまへの「感謝の気持ち」を常に忘れず、これからもご期待の一步先をいくサービスをお届けしてまいります。

【泊発電所の審査状況】

続きまして、資料はございませんが、泊発電所の新規制基準適合性審査の対応状況についてご説明いたします。

泊発電所の敷地内断層の活動性評価につきまして、今月10日、11日の2日間にわたり、原子力規制委員会による現地調査が行なわれました。石渡委員をはじめ、原子力規制庁の皆さまには、上載地層や盛土などについて現地を丁寧にご確認いただき、感謝申し上げます。

当社としては、原子力規制委員会からいただいたコメントに対し、できるだけ早く検討のうえ、審査会合の場で説明し、原子力規制委員会のご理解を得ていくとともに、泊発電所の早期再稼働に向け、ゼンリョクで取り組んでまいります。

【寿都町・神恵内村における文献調査応募に向けた検討】

続きまして、原子力発電に関連して高レベル放射性廃棄物の最終処分について、寿都町や神恵内村で、文献調査への応募を検討されていることに対し、一言、申し上げます。

原子力発電により発生する廃棄物の処分は、原子力を利用している我々の世代で取り組まなければならない重要な課題と認識しているところです。

処分事業を進めるためには、広く国民の皆さまのご理解、関心を高めていただくことが欠かせないと考えており、寿都町と神恵内村の皆さまが、国のエネルギー政策上の課題に関し、真摯に向き合い、ご議論していただいていることについて、敬意を表するとともに、原子力事業者として大変意義深く、非常に感謝しております。

当社は、廃棄物の発生者として、国、NUMOと連携して、NUMOの支援や理解活動に積極的に取り組んでまいります。

【ほくでんグループのテレビCMについて】

最後に、資料をご用意しておりませんが、9月14日から放映されているほくでんグループのテレビCMについてご紹介させていただきます。

ほくでんグループは、創立以来、北海道とともに歩み続けてきました。現在、新型コロナウイルス感染症との闘いが長期化しており、道内でも多方面において影響が出ております。

こうした困難な状況だからこそ、「グループ一丸となって、明るい明日に向かって歩む北海道のお役に立ちたい」と考えております。こうした我々の想いを、北海道出身の歌手「リファ」さんが、さわやかに歌う当社CM用のオリジナル楽曲に載せ、北海道の皆さまに広くお伝えしております。

ほくでんグループは、自然や食、観光などで大きなポテンシャルを有する北海道の持続的な発展に向け、地域と“共に”新たな価値を“創り上げる”「共創」の取り組みをゼンリョクで進めてまいります。

私からは以上です。